



にこにこ箱

ありがとうございました

山本 進三さん 岡本ガバナー本日はようこそお越しいただきました。
 角谷 芳伸さん 岡本ガバナー本日はお忙しい中ありがとうございます。
 瀧川 嘉彦さん 岡本ガバナー様本日はよろしくお願いいたします。
 樫畑 友洋さん 岡本ガバナーをお迎えして。
 乾 敦雄さん 国際ロータリー第2640地区ガバナー岡本弥生様本日はよろしくお願いいたします。
 佐藤 義記さん ガバナーをお迎えして。
 片岡 聖佳さん 岡本ガバナー本日はご訪問ありがとうございます。
 木下 智仁さん 岡本ガバナー様本日はよろしくお願いいたします。
 奥村 申二さん 岡本ガバナー本日のご訪問ありがとうございます。
 藤村 孝義さん 岡本ガバナー本日はご訪問ありがとうございます。
 栗本 信行さん 岡本弥生ガバナー、佐藤義記ガバナー補佐、ようこそお越し下さいました。本日、よろしく御願い致します。
 田中 秀和さん 岡本ガバナー様、本日はありがとうございます。
 崎山 稔さん ㊦ 智弁和歌山決勝進出！！
 秦 啓介さん 岡本ガバナー、本日はどうぞよろしくお願い致します。
 内畑 雅年さん 岡本ガバナーよろしくお願い致します。
 川村 正治さん 岡本ガバナー様本日よりよろしくお願い致します。
 安田 知生さん 岡本ガバナー本日はよろしくお願いいたします。
 土屋 翼さん 岡本ガバナー訪問ありがとうございます。
 相澤 雄樹さん 岡本ガバナー、ガバナー訪問ありがとうございます。
 北浦 康臣さん 岡本ガバナー本日はご訪問いただきありがとうございます。
 山崎 肇さん 岡本弥生ガバナー本日はご訪問くださりありがとうございます。富士山無事に登頂出来ました。
 竹中 俊行さん 岡本ガバナー本日はご訪問いただきありがとうございます。
 竹中 俊行さん 妻にきれいな花ありがとうございました。

(お誕生日お祝い)

田原 久一さん 75才になりました。今後共よろしくお願いいたします。
 佐藤 義記さん お誕生日のお祝いをいただいて。
 八幡 浩充さん 55才になりました。お肉たのしみです。まだまだ楽しめます。
 塩路 泰進さん 岡本ガバナー本日よりよろしくお願いいたします。

本日の累計…78,000円(計25名27件) [お誕生日お祝い…80,000円 奥様花お礼…20,000円 出席献金…25,000円 その他…285,500円 累計…410,500円]

📅 本日の例会 8月27日(木)	📅 前回の例会 8月20日(木)
■クラブフォーラム「会員増強」 国際ロータリー第2640地区会員増強委員会 委員長 末吉 亜矢さん ■ピアノ演奏 中井 利枝さん WILLOW WEEP FOR ME (A.Ronell) WHEN YOU'RE SMILING (L.Shay)	■国際ロータリー第2640地区岡本弥生ガバナー公式訪問 ■ロータリーソング 瀧川 嘉彦 ソング委員長 「和歌山県民歌」「四つのテスト」
📅 次回の例会 9月3日(木)	📅 メーキャップ (敬称略)
■卓話「九星気学で観る運勢」 日本陰陽易道協会(和歌山中R.C.) 小川 世琳さん	8月 7日(金)和歌山中R.C. 佐藤 義記 8月17日(月)和歌山アゼリアR.C. 佐藤 義記 8月24日(月)和歌山北R.C. 佐藤 義記

出席報告

会員数 61名(内出席規定適用免除会員6名)
 瀧川 嘉彦 出席委員長

8月20日(本日)

31名/57名

54.4%

皆さん、出席してください。

国際ロータリー第2640地区 和歌山東ロータリークラブ 創立/1959年2月23日

例会場/ダイワロイネットホテル和歌山 〒640-8156 和歌山市七番丁26-1 TEL (073)435-3333・FAX (073)423-0057

事務局/〒640-8043 和歌山市福町49 和歌山中橋ビル503号室 TEL (073)432-4343・FAX (073)432-4845

会報・広報・IT委員会/西岡 崇 保井 元吾 角谷 芳伸

例会日
 木曜日 12時30分



家族と仲間のつながりを大切にし、
持続可能なインパクトを生み出す一年

持続可能な
インパクトを
生み出そう



週報VOL. **68**
2026年8月27日(木)

No. **7**
(通巻3143)

国際ロータリー第2640地区

和歌山東ロータリークラブ

URL: <http://www.werc.jp> E-mail: info@werc.jp

会長報告

北浦 康臣 会長



皆様、こんにちは。

第6回例会にご出席いただき、ありがとうございます。

本日は、第2640地区ガバナー 岡本様をお迎えしての公式訪問例会です。

ご多忙の中、和歌山東ロータリークラブへご訪問いただき、心より御礼申し上げます。

後ほど、ガバナーアドレスをいただきます。

本日はどうぞよろしくお願いいたします。

さて、連日、甲子園では高校球児たちの熱戦が続いております。本日は準決勝が行われていますので、朝から試合の行方が気になっている方も多いのではないのでしょうか。私は野球について詳しいわけではありませんので、熱く語ることはできませんが、毎日ニュースを気にして見ております。その中でも、私が特に気になっていたのが、熊本県代表の有明高校です。熊本の地震で被災された地域から、日帰りで応援団が甲子園に駆けつけるというニュースもありました。

そうした応援する方々の姿や、選手たちの熱いプレーに、熊本の皆さんだけでなく、全国の多くの方が胸を打たれたのではないのでしょうか。勝ち負けだけではなく、人を勇気づけ、地域を一つにする。スポーツには、そうした力があるのだと改めて感じました。22日土曜日の決勝戦は、自宅で観戦したいと思います。

さて、先月7月16日、ここダイワロイネットホテルにおきまして、2026-2027年度 第1回和歌山市内9ロータリークラブ会長・幹事会を開催いたしました。今年度は、和歌山東ロータリークラブがホストクラブを務めており、この一年間、市内9クラブが連携するさまざまな事業の運営・調整を担当してまいります。

今回の会議では、年間の運営方法や担当クラブの確認、前年度からの引継ぎ事項、各クラブの周年事業などについて協議いたしました。

また、例年8月に実施しております県知事・市長への表敬訪問につきましては、和歌山市長選挙の関係から、今年度は9月以降に実施する予定となっております。

今回の会長・幹事会の開催にあたり、会場の手配や各クラブとの連絡、資料の作成など、その中心となって尽力してくれたのが山崎幹事です。細やかな準備と調整を重ねていただいたおかげで、無事に第1回の会議を終えることができました。この場をお借りして、心より感謝申し上げます。山崎幹事、本当にありがとうございました。

また、当日は当クラブの佐藤ガバナー補佐にもご出席いただき、会議の最後に総評をいただきました。お力添えをいただき、改めまして心より御礼申し上げます。

今年度はホストクラブとして、会員の皆様にもさまざまな場面でご協力をお願いすることになります。皆様のお力添えをいただきながら、円滑な運営に努めてまいりますので、引き続きご協力のほど、よろしくお願いいたします。

以上、会長報告とさせていただきます。

本日もどうぞよろしくお願いいたします。

幹事報告

山崎 肇 幹事

- 2026-2027年度地区大会事務所開所のお知らせが届いております。
- こばと学園だより 回覧

お誕生日お祝い



おめでとうございます

田原 久一さん (75歳)
佐藤 義記さん (59歳)
塩路 泰進さん (55歳)
八幡 浩充さん (55歳)



ガバナーアドレス

国際ロータリー第2640地区 ガバナー 岡本 弥生 さん



皆様こんにちは。本年度、地区ガバナーを拝命しております河内長野高野街道RC所属の岡本弥生です。

先ず冒頭に7月28日に熊本を中心とする九州地方で発災致しました大震災で被災された皆様に衷心よりお見舞い申し上げます。

さて、私は若輩ながら、皆様のご理解とご協力に深く感謝しつつ、公式訪問の場で約30分のお時間を頂戴し、今年度の国際ロータリーのメッセージと私の方針、そしていくつかのお願いをお伝えいたしました。

まず、今年度のRI会長メッセージについてです。オンラインカ・ハキーム・ババロア会長はナイジェリア出身で、「Create Lasting Impact（持続可能なインパクトを生み出そう）」と会長メッセージを掲げています。

変化は出発点にすぎず、育て続けることで地域に残る「レガシー」となる——その考えに私は強く共感しています。私自身、昨年1月に米国で直接お話を伺い、体験に裏打ちされた言葉の力を感じました。皆様にも公式資料や動画を通じて会長の言葉に触れていただきますようお願い申し上げます。

私のロータリーストーリーも少しご紹介します。私は幼い頃から父の背中を通してロータリー活動に触れてきました。インターアクトの海外研修先で課題が生じた際、ロータリアンが一本の電話で道を拓く姿に「ロータリアンは格好いい」と胸が震えた記憶があります。その憧れを胸に入会し、今もなおあの時に感じた理想に近づく努力を続けています。また起業したものの事業がうまくいかずに落ち込みながら参加したロータリーの例会で、私の暗い顔を見た先輩ロータリアンから「岡本君、朝日は昇るよ」と声をかけて頂きました。この言葉に救われ今では私の座右の銘のひとつとなっております。皆様お一人おひとりにも、ロータリーに出会って変化したご自身の物語があるはずで、ぜひクラブ内外で語っていただき、理解の輪を広げて頂きたいようお願い申し上げます。

今年、日本全体の取り組みとして「ストーリーテリングキャンペーン」を7月1日から11月1日まで実施しています。ロータリアンとしての経験や気づき、誰かに届く物語を募集しています。最優秀賞には12月3日・4日に大阪の会場で開催される「ロータリー研究会」への招待（登録料免除、交流会の免除等の副賞）も予定されています。研究会は最新情報に触れ、各地区・各クラブの会員も参加できる有意義な場です。ぜひスケジュールをご検討ください。また、10月24日は世界ポリオデーです。この前後にポリオ関連のクラブ活動を企画し、その内容を物語として応募いただくのも素晴らしい機会になると思います。

次に、今年度の地区運営の基本方針です。「ロータリアンでよかった」と実感できる一年を皆様にお届

けしたい、これをガバナー方針とさせて頂きました。各クラブが行う多彩な事業は、会員のやりがいと誇りにつながります。そこで、各クラブの事業計画や活動情報を地区ホームページで広く共有し、関心があれば他クラブの会員も可能な範囲で参加できる仕組みを整えます。人数や資源が限られるクラブでも、他クラブの活動に触れることで学びや交流の機会が生まれます。ぜひ情報提供と相互受け入れにご協力頂きたくお願い申し上げます。

二つ目の重点事業として「児童養護施設の利用者応援事業」を推進します。家庭の事情で施設で暮らす若者は、18歳で社会に踏み出します。私たち職業人として各会員の皆様のご自身の職場にて企業見学・体験・インターンの受け入れなどの機会をご提供頂けませんか？ご賛同いただける会員におかれましてはご自身の企業情報（会社名、ホームページ、窓口）を地区に提供いただき、その情報をHPで公開させて頂きたく存じます。それを入り口として施設の担当者が子どもたちへ職業世界を具体的に伝えることができ、出会いが実習へ、そして雇用へと結びつく可能性もあります。無理なく、可能な範囲での受け入れを広げ、若者の自立を後押し出来ればと考えております。環境が整いましたらご案内をお送りいたしますのでご賛同いただける会員の皆様におかれましては何卒情報のご提供を宜しくお願い申し上げます。

次に、寄付のお願いです。例年同様の目標として、ロータリー財団年次基金はお一人180ドル、ポリオプラス基金は30ドルをお願いしています。為替の影響を考慮し、ポリオプラスはお一人5,000円ほどで30ドルに相当します。米山記念奨学会へのご寄付は、普通寄付6,000円、特別寄付10,000円を目標とします。皆様の温かいご理解とご協力に心より感謝申し上げます。

私は46歳でガバナーを拝命し、まだまだ若輩者であり経験不足でもあります。そのため等身大の運営しかできない場面もありますが、工夫を重ね、前へ進める地区運営に全力を尽くします。ロータリアンであって良かったと皆様に感じて頂ける地区を目指して、地区の為に皆様とともに「持続可能なインパクト」を形にしていきたいと強く思っております。どうぞご支援、ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

最後にRLIについてもご紹介させて頂きます。RLIは様々なクラブの方がテーマに沿ってそれぞれのロータリー観を発表しあうことで、新たな気づきを得られると同時にロータリーについても知識を得ることが出来るプログラムです。パート1からパート3まで全てを修了されますと終了証とその証のバッジが授与されます。

本年度第1回目のパート1は先日終了しましたが、パート2からでも受講いただけますし、第2回目や他地区、次年度のRLIにてパート1を受講していただくなど、時間をかけてでも可能な範囲で全てのセッションを終えて頂ければ授与対象となります。何よりも、自分以外の方のロータリー観を聞くことで新たな気づきを得られること、また様々な考えを寛容の精神で理解しあえるロータリーの魅力も体感頂ける素晴らしいプログラムです。是非、皆様のご参加をお願い申し上げます。

2026～2027年度 第5回理事会議事録

日 時：2026年8月6日(木) 13:40～／場 所：ダイワロイネットホテル和歌山4F

出席者

北浦康臣、栗本信行、奥村申二、八幡浩充、角野寛典、島公造、山本敦弘、佐藤義記、竹中俊行、崎山稔、藤村孝義、片岡聖佳、山崎肇、内畑雅年（オブザーバ）

議事録作成者

山崎肇

議 題

審議事項

- ①和歌山北ロータリークラブとの合同例会事業計画(案)・予算(案)承認の件……………[承認]
- ②京都大学複合原子力科学研究所視察事業計画(案)・予算(案)承認の件……………[承認]
- ③こばと学園こども祭り事業計画(案)・予算(案)承認の件……………[承認]

協議事項

- ①和歌山東ロータリークラブ第1回クラブ戦略計画委員会の件
・クラブ戦略計画委員会(報告・提言)-7月22日実施の委員会(5名参加)で現状報告と提言を整理。継続中の事業、こばと学園支援、地区基金活用、クラブ研修実施状況などが報告された。-中長期目標として創立70周年までに会員数を70名増強、今年は会員数65名を目指す旨が再掲された。職業分類の拡大や研修委員会の活用、親睦活動強化を進める方針。-クラブの公共イメージ向上は継続課題。ホームページは好評価で、地域での表示(和歌山市ダンプ等)も提案されている。-国際交流は現状縮小傾向にあり、シンガポール等との再接続を検討する必要があると指摘。海外奉仕事業の事前のデューデリジェンス強化も求められた(過去に実施後の確認が不十分だった事例の反省)。-他クラブ(松本・札幌等)との連携は年間計画化を提案。周年行事や例年の訪問・ゴルフ等の調整を事前に決めておくことが望ましいとの指摘。-新奉仕事業案として、市堀川沿いの公園を活用した地域イベント(灯籠流し風の演出を含む)を提案。流れが少ない河川の特性を踏まえ回収方法等の実務設計が必要。-スケジュール感、委員会で検討→11月に協議→12月理事会で承認→1月(または2月)例会で発表という流れを想定している。

以上